

H21年度 歴文税タイムズ

～歴史と文化の環境税の使いみち～

(実施事業)



「ゆめ」です



「未来」です

税務課 歴史と文化の環境税推進係

平成22年7月更新

太宰府ブランド創造協議会事業

《決算額》【全体事業費 2,000千円】
（うち充当額 2,000千円）

太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の四団体で組織した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年4月に立ち上げ、九州国立博物館の開館を契機として、観光や産業の振興の観点から、新たなブランドの確立に向けた調査・研究や事業を展開します。

【H21年度実施内容】

太宰府ブランド創造協議会では“光”をテーマとして事業を展開していきます。

- ①太宰府の歴史的文化遺産等の素晴らしさ“光”を引き出します。（地域再発見）
- ②炎や灯明などの“光”を仕掛けとした事業により 太宰府の新たな魅力を創出します。
- ③太宰府の魅力ある歴史や文化に関わる取り組み等の文化情報を発信（“光”を放つ）することにより、内外に広くアピールします。

9月25日に「第4回古都の光」として、天満宮周辺、観世音寺、水城跡の3会場をメインとし、天満宮周辺から水城跡までを灯籠で結ぶ光の道を実施しました。

「古都の光」



九州国立博物館下会場



水城跡会場



光の道



観世音寺会場

『太宰府発見塾』推進事業

《決算額》【全体事業費 877千円】
（うち充当額 362千円）

市内の歴史・文化遺産、自然、産業、祭り等を通して太宰府の価値を再発見することを目的として、「太宰府発見塾」を開催します。

また、「太宰府市まるごと博物館」の様々な取り組みへの参画を推進します。

【H21年度実施内容】

- ①「太宰府発見塾」卒業生の活動支援
- ②「太宰府発見塾」第四期生の育成

平成21年5月9日から平成22年3月13日までの間、第四期(前期)太宰府発見塾として、8回講義、フィールドワーク、バスハイク、発掘調査報告会をそれぞれ1回開催した。



講 義



フィールドワーク

史跡地ライトアップ事業

《決算額》【全体事業費 1,297千円】
（うち充当額 1,297千円）

年末に、観世音寺、戒壇院の境内の文化財をライトアップし、太宰府の魅力を広くアピールします。

【H21年度実施内容】

12月30日、31日に観世音寺、戒壇院をライトアップしました。

毎年年末の恒例行事として定着しており、来訪者も年々増えています。



観世音寺ライトアップ

史跡地保存活用整備事業

《決算額》【全体事業費 37,213千円】
（うち充当額 23,874千円）

特別史跡水城跡、特別史跡大宰府跡は、遺跡の価値だけではなく、福岡都市圏の中で大野城跡とともに貴重な緑地を形成しています。特別史跡を保存活用するための整備をすることにより、多くの人達に特別史跡に触れていただき、史跡散策はもとより、豊かな緑の中でさまざまな活動を行うことで、憩い、癒し、リフレッシュのできる場を提供するものであり、あわせて文化財保護の意識を普及するものです。

【H21年度実施内容】

①特別史跡水城跡環境整備

水城跡、国分側の土塁修理及び西門周辺の樹木伐採を行いました。

②特別史跡大宰府跡環境整備

蔵司跡トイレ改修については、環境衛生面を考慮するとともに、来訪者が快く使用できるよう水洗化、バリアフリー化を行いました。

（特別史跡水城跡環境整備）



伐採前



伐採後

（特別史跡大宰府跡環境整備）



蔵司跡トイレ

史跡地保存管理事業

《決算額》【全体事業費 18,930千円】
（うち充当額 12,472千円）

太宰府市の約15%を占める史跡地の維持管理を行い、市民及び来訪者に親しまれる空間をつくります。

【H21年度実施内容】

- ①史跡地内の草刈・清掃代
- ②史跡地トイレ9箇所（観世音寺、大宰府展示館、蔵司、月山、政庁北、水城跡2箇所、国分寺跡、竈門神社）の管理維持費（清掃料、電気代、水道代、下水道代、汲取料）

平成20年度に比べ、水城跡周辺及び政庁跡から観世音寺周辺の史跡地の草刈りの回数を1回増やしました。



（史跡地の草刈）



（史跡地の草刈）

臨時駐車場設置事業

《決算額》【全体事業費 1,921千円】
 (うち充当額 1,586千円)

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置します。

【H21年度実施内容】

正月3ヶ日に市内4ヶ所(市役所、太宰府小学校、水城小学校、学業院中学校)にパークアンドライド用駐車場を設置しました。

元旦は、大晦日からの天候不順のため、若干人出が少なかったが、3日間を通して、各駐車場とも、ほぼ100%の利用状況であった。



臨時駐車場

仮設トイレ設置事業

《決算額》【全体事業費 1,432千円】
（うち充当額 1,432千円）

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。

【H21年度実施内容】

市内6ヶ所(学業院中学校横、大宰府政庁跡、内山、太宰府天満宮第2駐車場、松川ダム、上宝満橋)に臨時トイレを設置します。



臨時トイレ（学業院中学校横）



臨時トイレ（大宰府政庁跡）

門前町美化推進事業

《決算額》【全体事業費 390千円】
（うち充当額 390千円）

多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺について、観光客へのもてなしの一環として、市民をはじめボランティア団体との連携を図りつつ、ごみの清掃や排出抑制の啓発を図っています。

【H21年度実施内容】

- ①太宰府天満宮門前町周辺の美化作業
- ②門前町美化推進事業の収集ゴミの運搬、焼却費

例年同様、観光協会と合同で、年末年始に観光客が出すゴミを収集しました。



美化作業風景

幹線道路周辺美化推進事業

《決算額》【全体事業費 1,683千円】
（うち充当額 1,683千円）

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用する幹線道路周辺について、美化推進事業のきめ細やかな展開を図るため、環境美化ボランティア団体を育成しながら、散乱ごみ清掃などの環境美化を推進します。

【H21年度実施内容】

幹線道路の散乱ごみ清掃を行いました。

月4日または月5日で、年間55日実施しました。

また、啓発の一環として、「歴史と文化の環境税活用事業」のぼり掲示、反射板付ベスト着用を実施しました。



（幹線道路美化作業）



（幹線道路美化作業）

街路樹整備事業

《決算額》【全体事業費 10,540千円】
（うち充当額 5,733千円）

来訪者が気持ち良く市内を回遊できるように街路樹の整備を行います。

また、御笠川沿いの桜並木を整備し、新たな回遊ルートの確立を目指します。

【H21年度実施内容】

- ①市内街路樹整備（つつじヶ丘、青山、水城ヶ丘、都府楼南等）
- ②御笠川沿い街路樹整備（桜並木）
- ③3号線バイパス側道樹木管理
- ④歴文税プレートの作成

剪定作業年1回、草刈り作業年2回行いました。

歴文税プレートについては、5ヶ所に設置しました。



（歴文税プレート）

自転車等の利便性向上

《決算額》【全体事業費 1,124千円】
（うち充当額 1,124千円）

レンタサイクルの借用及び返却場所が増えることにより、利便性が向上し、市内回遊の促進や滞在時間の延長につながるるとともに、CO2削減による地球温暖化防止にも寄与することを目的に実施します。

【H21年度実施内容】

- ①西鉄都府楼前駅にレンタサイクル置場を新設し、1月から稼働しました。
- ②歴文税の名前を入れた電動自転車を5台配備し、レンタサイクル事業に使用することで動く看板として広くPRを行いました。また、西鉄都府楼前駅とのレンタサイクル運搬費、サイクル運営補助を実施しました。



（電動自転車）

交通情報提供システムの構築

《決算額》【全体事業費 0千円】
（うち充当額 0千円）

市内の道路や駐車場、公共交通機関の運行状況などをリアルタイムで、かつ様々な情報伝達媒体を利用して伝えられる情報提供の体制づくりを行います。

【H21年度実施内容】

- ① 既存の市ホームページを元に携帯端末にも対応した観光情報・交通情報システム構築します。

このシステムを発展させ、渋滞情報システムとの連携ができるように設計します。

コンテンツ内容：太宰府へのアクセス、太宰府周辺ガイドマップ、
渋滞時期と交通規制情報、駐車場ガイドマップ

駐車場マップ等を掲載するシステムと現在の市のホームページとの連携を取り、10月中旬にシステム完成しました。

マップ等の作成については、職員で対応しました、

駐車場待ち車両の抑制

《決算額》【全体事業費 1,647千円】
（うち充当額 1,647千円）

正月や観梅時期、七五三等きびしい渋滞が予想される時期に駐車場案内システムを導入、空満情報、駐車場の位置、公共交通機関への乗継等を携帯電話等で調べることができ、渋滞の緩和に結びつけます。

【H21年度実施内容】

- ・あらかじめ登録しておいた駐車場に調査員が周回、確認のうえ、満空情報を提示入力し、サイトの更新を行いました。
- ・オペレーターは、システム全体の管理、システム不具合時の即応、調査員への指示、監督等を行いました。
- ・利用者が携帯電話から駐車場案内システムにアクセスし、駐車場の満空情報、利用者の位置を確認することができました。

（運用日）

・平成21年12月31日（木）18時から平成22年1月1日（金）18時、1月2日（土）3日（日）10時から18時。

1月9日（土）10日（日）11日（月）16日（土）17日（日）23日（土）24日（日）30日（土）31日（日）10時から18時

（常設駐車場）

太宰府天満宮第1駐車場、第2駐車場・奥苑駐車場・九州国立博物館駐車場

（臨時駐車場）※開設は、12月31日から1月3日まで

湯の谷駐車場、太宰府市役所駐車場、水城小学校、
学院院中学校、都府楼前駅パークアンドライド駐車場、
九州情報大学臨時駐車場



太宰府市駐車場情報

QRコードから携帯電話でアクセス
【ご案内期間】

12/31～1/3 10:00～18:00

1月の土日祝日 10:00～18:00

12/31～1/1は夜間もご案内します。

交通規制による円滑な交通処理

《決算額》【全体事業費 27千円】
 (うち充当額 27千円)

対象地区について、観光バス(大型・マイクロバス)のみ進行方向を管理して、交通流を円滑化する。

【H21年度実施内容】

- ①太宰府天満宮駐車場周辺の進行方向の制限(一方通行化)は困難なので、天満宮駐車センターの職員の協力の下、太宰府小学校児童の下校時には太宰府駅前交差点への誘導を行っているが、より理解を示してもらえるようチラシを作成し、平成21年9月(2学期)から配布しています。
- ②国内の観光バス関連会社への協力依頼については、随時文書を送付しています。



交差点交通誘導警備

《決算額》【全体事業費 6,529千円】
（うち充当額 6,529千円）

正月3が日の初詣客対策は以前から行っていましたが、3が日以降の初詣参拝も依然として多く、特に五条、梅大路、奥苑交差点などでは、交差点内の渋滞により、車がさばけなくなるといった事態に陥り、より一層渋滞を助長させている。このことから、1月10日から2月1日までの土日祭日に円滑な交差点の状態を保ち、各駐車場の満空情報を広報することを主目的として業務を行います。

【H21年度実施内容】

太宰府駐車センター内に警備本部を設置し、各駐車場の駐車情報、各交差点の渋滞情報を提供するとともに、警備員を五条交差点、梅大路交差点に配置し、適宜最適な交差点へ移動し、交差点整理と駐車場の満空情報を広報しました。

- ①大晦日、正月3が日に天満宮と協力し警備員を配置しました。（4日間、24時間体制）
- ②1月～3月の土日祝日に警備員を配置し交通誘導を行いました。（27日間、8時間 or 6時間体制）
- ③九州国立博物館特別展「阿修羅展」に伴い、緊急的に交通誘導を実施しました。

7月14日～9月27日まで九州国立博物館特別展「阿修羅展」の開催に伴い渋滞が生じたため、緊急的に交通誘導を実施しました。（8月1日から9月27日までの土・日・祝日等25日間）



（阿修羅展に伴う交通誘導）



（1月から3月までの交通誘導）

花いっぱい運動推進事業

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア 団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。

【H21年度実施内容】

- ①菜の花、コスモスの栽培(水城跡、観世音寺周辺)
- ②蕎麦(そば)の花の栽培(蔵司西側周辺)

菜の花、コスモスの開花時期に合わせて、水城跡と観世音寺に種を蒔き栽培しました。そばの花は、4月に種を蒔いて6月に開花しました。また、8月に2回目を植え、10月に開花しました。



菜の花（水城跡）



コスモス（水城跡）



そばの花（蔵司西側）

《決算額》

【全体事業費 1,331千円】
（うち充当額 1,331千円）

施設整備・改修補助金

《決算額》【全体事業費 4,880千円】
（うち充当額 4,880千円）

駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのもてなしに充てる事業です。今後も、駐車場案内看板の作成など、来訪者が快適になるような案が検討されています。

【H21年度実施内容】

太宰府市観光駐車場協会へ補助金交付

観光駐車場協会にて、当初予定していた西鉄太宰府駅前交差点での観光客安全誘導のための警備に加え、H21年7月から9月の九博特別展「阿修羅展」の開催における平日渋滞に対しても、緊急的に交通誘導警備を実施しました。（9月8日～9月18日までの平日）

また、観光駐車場トイレのためのトイレトーパーや来訪者のためのポケットコート、アクセスマップ等を購入し、配付しました。



（交差点警備）



（ポケットコート）



（アクセスマップ）

事務費

《決算額》【全体事業費 2,446千円】
（うち充当額 2,446千円）

協働のまちづくりのための財源として、よりよいかたちとするために協議する委員会等を支援します。

【H21年度実施内容】

①歴史と文化の環境税運営協議会委員報酬・費用弁償

年3回(7月21日、11月19日、12月2日)実施し、事業の内容について協議いただきました。

②啓発用品の購入

啓発用品として、反射板付きベストやのぼり旗一式を購入し、納税者や市民など使いみちについて広く知っていただくために活用しました。

③歴史と文化の環境税領収書の印刷

領収書に太宰府市観光駐車場情報を案内するQRコードを表示することで、渋滞の緩和のために、来訪者に広く周知を行いました。



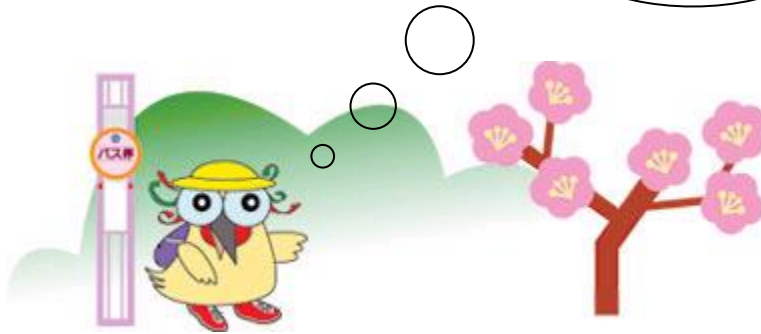
反射板付ベスト(啓発用)



領収書500円(QRコード)



まほろば号は、ワンコイン(100円均一)運賃で市内の公共施設や観光名所・旧跡、駅を循環し、高齢者や体の不自由な人にも楽に乗り降りできるバスです。
太宰府においでの際は、是非ご利用ください。



ご利用については、市のホームページをご覧ください。



コミュニティバスまほろば号

【問合せ】

太宰府市 市民生活部 税務課 歴史と文化の環境税推進係
☎092-921-2121 (内線380)